

「山はみんなの宝！全国大会」

—山の自然保護と適正利用を考える“国民会議”立上げに向けて—

◆開催趣旨

国土の70%近くを占める“山”は国民共有の財産（宝）です。山の自然を守り、適正に利用することは、人々の暮らしを守り、健康や楽しみを提供し、安全で健全な地域社会を育む基本です。そのため、すべての人々は山の自然を守り、適正な利用に向けて行動し、立場を超えて協力することが求められています。

山の自然保護と適正利用を考える“国民会議”は、この基本的な考えを共通認識とし、山が抱える問題の改善・解決を図るために、それぞれの立場で役割を分担し、行動で示し、山が本来持つ望ましい姿を実現するために設立します。その設立に向け、山小屋や山岳・自然保護団体はもとより、広く市民・市民会議、企業、行政、研究者に呼びかけ、「山はみんなの宝！全国大会」を下記の通り開催します。

◆開催概要

日 時：2010年11月30日（火）17：00～20：00（開場16：30）

会 場：日本青年館 地下1階 中ホール

〒160-0013 新宿区霞ヶ丘町7番1号

JR千駄ヶ谷駅より徒歩9分、銀座線外苑前駅より徒歩7分

TEL. 03-3401-0101 <http://www.nippon-seinenkan.or.jp>

主 催：「山はみんなの宝！全国大会」実行委員会

定 員：300名

参加費：無 料 *ただし、交流会参加費：5,000円

◆これまでの経緯

- ①「山小屋トイレ補助事業」が環境省行政事業レビューで廃止された。
- ②補助金復活に向け、41名の呼びかけ人により、7月22日「山はみんなの宝！全国集会」を開催した。
- ③当日は、全国から150名余りの関係者が集まり、声明文を採択し、環境省に提出した。
- ④環境省の山岳地域環境保全対策検討会は、補助金の有用性の見直しを提言し、環境省は平成23年度の概算要求に盛り込んだ。
- ⑤同検討会で山岳自然環境の保護と利用のあり方について、入山者の責務を含め、抜本的・横断的な討議の場を設ける必要性が確認された。
- ⑥ただし、事業実施は時限的、限定的な措置とし、成立は全く予断を許さない状況である。

◆プログラム

16:30【開場・受付】

17:00【開会あいさつ】奥島 孝康（「山はみんなの宝！全国大会」実行委員長）

17:15【趣旨説明】 上 幸雄（「山はみんなの宝！全国大会」実行委員）

17:25【問題提起】 “いま、山の現場で何が起きているか”

－山を守るために「問題提起」し、「役割分担」をみんなで語ろう－

第1部「山の植生保護－高山植物の盗掘、踏みつけとシカの食害－」

中村 光吉（NPO法人日本高山植物保護協会・三ツ峠山荘）

森 孝順（NPO法人山のECHO理事）

東京電力株式会社

[コーディネータ] 森田 洋(元・山と溪谷社編集長)

第2部「山岳環境の保全と利用－登山道の整備・管理と入山者の自己責任－」

佐々木 泉（北アルプス山小屋協会会長・阿曾原小屋）

椎名 宏子（NPO法人尾瀬自然保護ネットワーク）

吉田 直哉（神奈川県自然環境保全センター）

[コーディネータ] 菊地俊朗（山岳ジャーナリスト）

第3部「水環境と山のトイレ－トイレ・し尿処理対策と適正利用のあり方－」

白石 崇（愛媛県山岳連盟会長）

浦野 岳孝（八ヶ岳観光協会会長・夏沢鉱泉）

日高 十七郎（屋久島町長）

[コーディネータ] 森 武昭(神奈川工科大学副学長、日本山岳会常任評議委員)

19:00【パネルトーク】

「山の恵みと自然の保護と利用－国民会議の立ち上げに向けて－」

奥島 孝康（実行委員長）

K I K I（モデル・女優）

辰野 勇（株式会社モンベル代表取締役会長）

田中 文男（日本山岳協会会長）

宮口 侗迪（早稲田大学教授）

[コーディネータ] 小澤 紀美子（こども環境学会会長・東海大学教授）

19:55【宣言】

20:00【閉会】

20:10【交流会】20:10～21:30 会費：5,000円

※当日プログラムに変更がある場合はご了承下さい

◆実行委員長あいさつ



日本は山国であるが、国土の70%近くが“山”であることに多くの人は気がついていない。そのせいか、山の恵みに感謝する気持ちも、日常生活の中で埋没してしまっているように思える。今回、「山はみんなの宝！全国大会」を開く意義は、“山”に対する畏敬と感謝の念を多くの人々に喚起し、山での慎み深い行動を促すことにある。

山の自然を保護し、適切に活用することに異論を唱える人はいない。だが、そのことを多くの人々の賛同を得て、実行し、実効を上げることは生易しいことではない。「山はみんなの宝！全国大会」がさまざまな立場からの参加と協力を得て開催され、本来の美しい山を創造することにつながることを切に願うものである。

“皆さん、一緒に素晴らしい山を後世に残そうではありませんか”

「山はみんなの宝！全国大会」実行委員長
奥島 孝康

◆プログラム討議内容

【第1部】 山の植生保護 —高山植物の盗掘、踏みつけとシカの食害—

生物多様性の重要性が国際的関心を呼んでいる中、国内では山で盗掘された高山植物がネットで取引されています。一方、シカによる植物被害、クマによる人的被害は広がる状況にあります。ここでは人間行動と野生生物との関係のあり方を現場に学び、自然保護と利用を考えます。

【第2部】 山岳環境の保全と利用 —登山道の整備・管理と入山者の自己責任—

登山道の整備、維持管理はだれが、どこまでやるべきなのか。行政、山小屋との役割分担、責任範囲、入山者の責務やボランティアへの期待を討議します。登山道や道標などハードの整備と同時に、マナー・ルールや山岳保険の加入など、山の利用にあたっての入山者の自覚と責任について討議することとします。

【第3部】 水環境と山のトイレ —トイレ・し尿処理対策と適正利用のあり方—

自然公園を含む山は、登山、キャンプ、森林浴、環境教育など利用は多様です。利用にあたってトイレは必要不可欠です。ここではトイレ整備や携帯トイレ導入などのし尿処理対策の視点から、水源や森の環境保全、受益者負担のあり方、山の適正利用について討議します。

【パネルトーク】 山の恵みと自然の保護と利用 —国民会議の立ち上げに向けて—

山の恵みへの感謝を確認し、山の自然保護と適正利用について総括します。多様な人々が自覚と責任をもって山を利用するために、『山はみんなの宝 国民会議』を立ち上げ、山の自然保護と利用に関する【活動指針】を参加者の総意により確認します。

◆実行委員名簿

| | | |
|------|--------|-------------------------------|
| 委員長 | 奥島 孝康 | (公益財団法人ボーイスカウト日本連盟理事長) |
| 副委員長 | 上 幸雄 | (NPO法人山のECHO代表理事) |
| 委員 | 浦野 岳孝 | (ハヶ岳観光協会会長) |
| 委員 | 岡島 成行 | (公益社団法人日本環境教育フォーラム理事長) |
| 委員 | 尾上 昇 | (社団法人日本山岳会会長) |
| 委員 | 小澤 紀美子 | (こども環境学会会長) |
| 委員 | 斎藤 義孝 | (日本勤労者山岳連盟理事長) |
| 委員 | 佐々木 泉 | (北アルプス山小屋協会会長) |
| 委員 | 佐藤 旺 | (社団法人東京都山岳連盟会長) |
| 委員 | 辰野 勇 | (株式会社モンベル代表取締役会長) |
| 委員 | 田中 文男 | (社団法人日本山岳協会会長) |
| 委員 | 田畑 貞寿 | (財団法人日本自然保護協会理事長) |
| 委員 | 田部井 淳子 | (NPO法人日本トレッキング協会会長) |
| 委員 | 堀内 康男 | (黒部市長・国立公園都市協議会) |
| 委員 | 村山 友宏 | (社団法人日本ウオーキング協会会長) |
| 委員 | 本木 總子 | (NPO法人日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト理事) |
| 委員 | 和田 照子 | (社団法人ガールスカウト日本連盟会長) |

(五十音順)

◆会場地図



◆事務局・問合先

「山はみんなの宝！全国大会」実行委員会事務局

森田 洋(事務局長)、椎名 宏子、富澤 克禮、野田 憲一郎、松隈 豊

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-11-7 第2文成ビル 3F
NPO法人 山のECHO内
TEL. 03-3580-7179 FAX. 03-3580-7176
Mail : yamatakara@yama-echo.org

下記宛にご連絡をお願いします。

「山はみんなの宝！全国大会」実行委員会事務局 行

FAX : **03-3580-7176** MAIL : **yamatakara@yama-echo.org**

「山はみんなの宝！全国大会」参加申込書

[参加者] (交流会参加の場合は○印をお付け下さい。)

| お名前 | | 交流会 参加費：5,000円 | 所属等 | |
|------------------------------------------------------------------------------------------|--|-------------------|-----|--|
| | | | | |
| 連絡先住所 (<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先) ※どちらかにレ印をお付け下さい。 〒 | | | | |
| TEL | | FAX | | |
| E-mail | | | | |

同行者がいらっしゃる場合は下記にご記入下さい。

| | お名前 | 交流会 参加費：5,000円 | 所属等 | |
|---|-----|-------------------|-----|--|
| 1 | | | | |
| 2 | | | | |
| 3 | | | | |
| 4 | | | | |
| 5 | | | | |

■ご記入頂きました個人情報については、本活動関連情報のお知らせのために利用します。